

直売所と学校給食の関係性

～地産地消を進めていくためには～



株式会社シンセニアン
勝本吉伸

1. 農産物直売所が各地で賑わっている背景

①消費者は直売所の商品のおいしさに気づき始めている

◆新鮮な野菜のおいしさ

…野菜は何よりもまず直売所で買おうとする消費者の存在

◆手作りの加工品のおいしさ

…加工品は直売所で買うと決めている消費者の存在

②消費者は直売所で野菜を購入することを楽しんでいる

◆野菜を選びながら買える楽しさ

…手にとっては売場に戻す行為を繰り返す消費者の存在

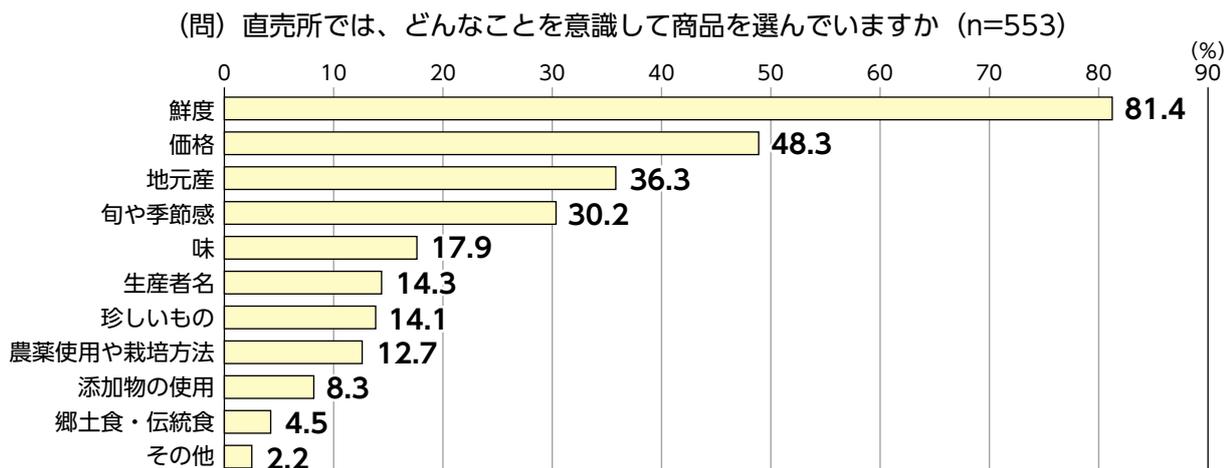
◆珍しい品種の野菜や目にしたことのない荷姿の野菜を買える楽しさ

…驚きながら買い物をする消費者の存在

◆お気に入りの生産者を見つける楽しさ

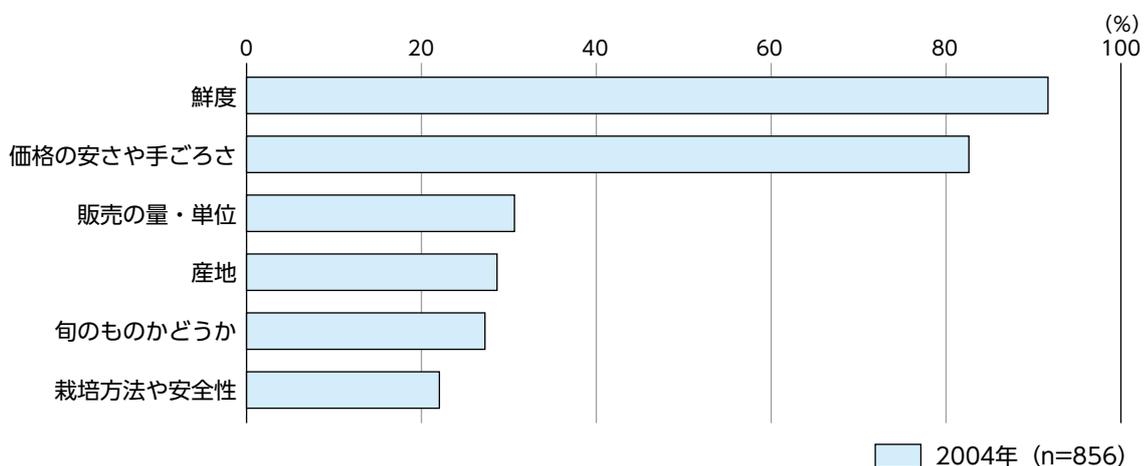
…特定の生産者のファンと特定の生産者は拒否する消費者の存在

【参考①】 消費者が直売所に求めていることは



「平成18年度 農産物直売所のお客様に対する利用動向アンケート調査」 (財)都市農山漁村交流活性化機構

【参考②】 一般消費者の野菜に対する関心ごと (主にスーパーで買い物をする消費者)



(株)日本能率協会総合研究所 生活者HOTアンケート「家庭の食卓トレンド調査<野菜編>」から作成

【参考③】 買う楽しさを提供する商品の具体例





2. 直売所における地場産農産物を確保するための取り組み

①消費量の多い主要野菜を確実に確保するためのデータ活用

- ◆消費量の多い主要野菜ながら不足している品目に関し、広く出荷者に栽培を奨励しながら売り場に並ぶ期間の幅も広げるため、タネや苗を時期を分けて全員に配布する。

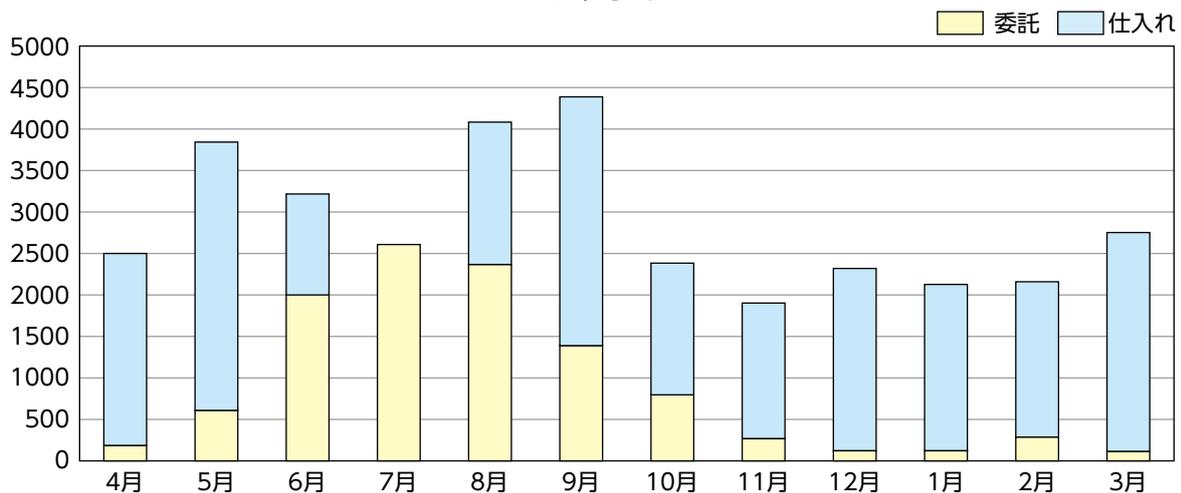
②直売所の人気農産物の栽培拡大のための栽培グループの結成

- ◆トウモロコシやアスパラ、エダマメやショウガなどの直売所の人気商品の栽培を拡大するため、栽培に前向きな出荷者を手挙げ方式で募ってグループ化を図り、研修会や圃場勉強会、先進地視察等を集中的に実施する。

【参考②】 販売状況から見えてくる栽培対策の方向性

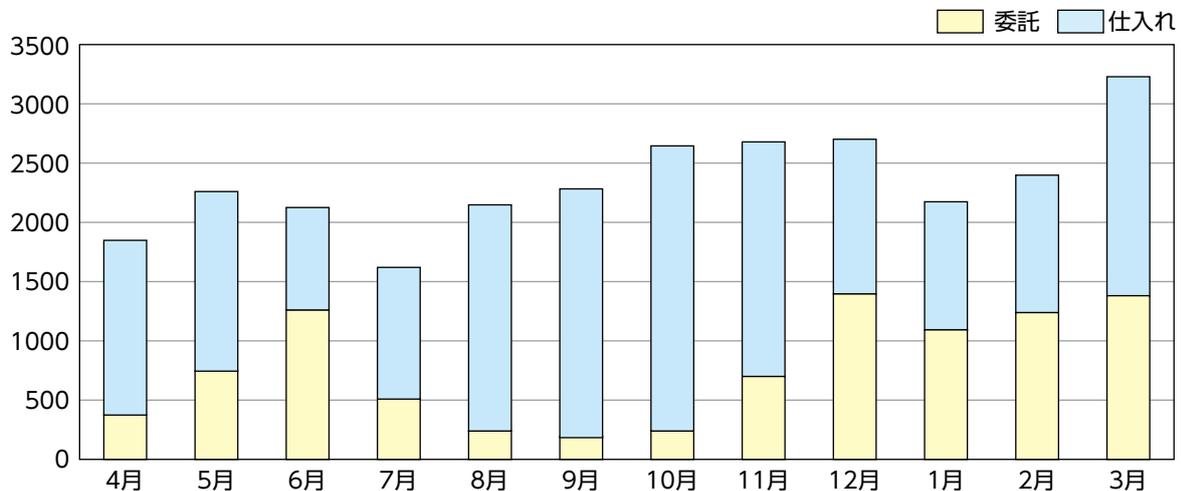
売れ筋野菜の月別販売数量と、委託・仕入れ割合（近畿地方A直売所）

きゅうり



売れ筋野菜の月別販売数量と、委託・仕入れ割合（近畿地方A直売所）

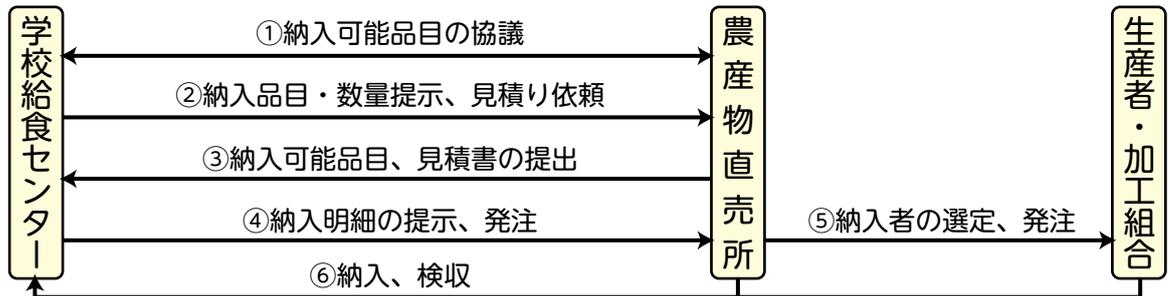
にんじん



3. 学校給食における地産地消—事例と課題

①奈良県明日香村における事例

<献立作成から地場農産物納入、精算までの流れ>



- ①納入の前月初旬に、地元直売所「あすか夢販売所」と給食センター側とで納入に関する打ち合わせ。
- ②給食センターから直売所に対し、献立に基づく品目別の月間使用量の一覧表の提示と見積り依頼。
- ③直売所側は納入可能品目についての選定と見積書を提出（毎月20日すぎ）。
*直売所の販売価格から、袋詰め等の手間が省けることを考慮して、1割安程度の価格を設定。
- ④給食センターから、1ヶ月間の発注書（毎日の品目別キロ数を明記したもの）を直売所側へ送付。
- ⑤直売所は、納品日の5日ほど前に品目別に納入生産者を選定、発注。
- ⑥納入日当日、該当生産者は直接給食センターへ搬入。または直売所へ商品を持ち寄り、直売所から給食センターへ納品書と共に一括して納入。
*精算は、給食センターから直売所へ振込み後、生産者ごとに金額を振り分けて直売所のレジに入金。

②学校給食へ地場農産物を納入する際の課題

(1)どこでだれが担うのか

- ①事前に納入可能品目を提示する必要があるため、地域において、どの生産者がいつごろ収穫できる、こういった品目をどれほど栽培しているかの知識を持った担当者が必要。
- ②納入価格も提示しなければならないため、農産物の市況の動きを理解している担当者が必要。
- ③担当者は、品質をチェックできることも欠かせない。
- ④費用の精算業務の煩雑さを、効率的に行うことも重要。
- ⑤地域の農産物が集まる直売所が、一括して請け負うことが理想的。

(2)品質および規格をそろえることの重要性

- ①曲がったニンジンや形の悪いジャガイモなどの、皮剥きや切り分ける作業の大変さ。
- ②たとえば、大きさの異なるイチゴが納入された際の、子供たちのいさかいの発生。
- ③納入品目ごとの規格表の作成が必要となる。

(3)給食センターへの直接納入を依頼した生産者が、納入を失念した際の対応

- ①直売所であれば、代わりの品目をその場で手配することが可能。
- ②直売所にも無い場合、急きょ近隣のスーパーに買いに行かなければならない（開店前は不可能）。

(4)食材の納入だけにとどまらない、食育活動の広がり

- ①学校における生産者の講話および給食時の同席。
- ②生産者の圃場における農業体験。